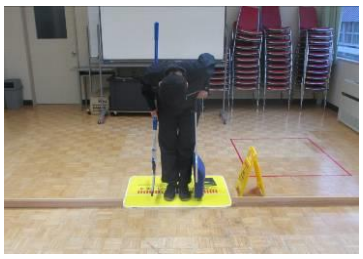
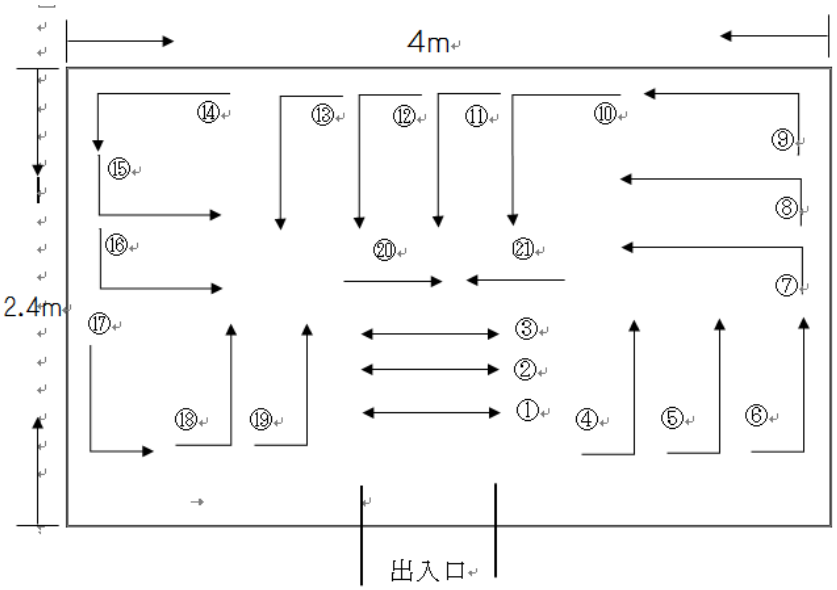
令和６年度青森県特別支援学校技能検定・発表会
「清掃分野」【基礎コース（自在ぼうき）】指導マニュアル
（制限時間１０分）※制限時間を超えた時点で、検定終了となる。

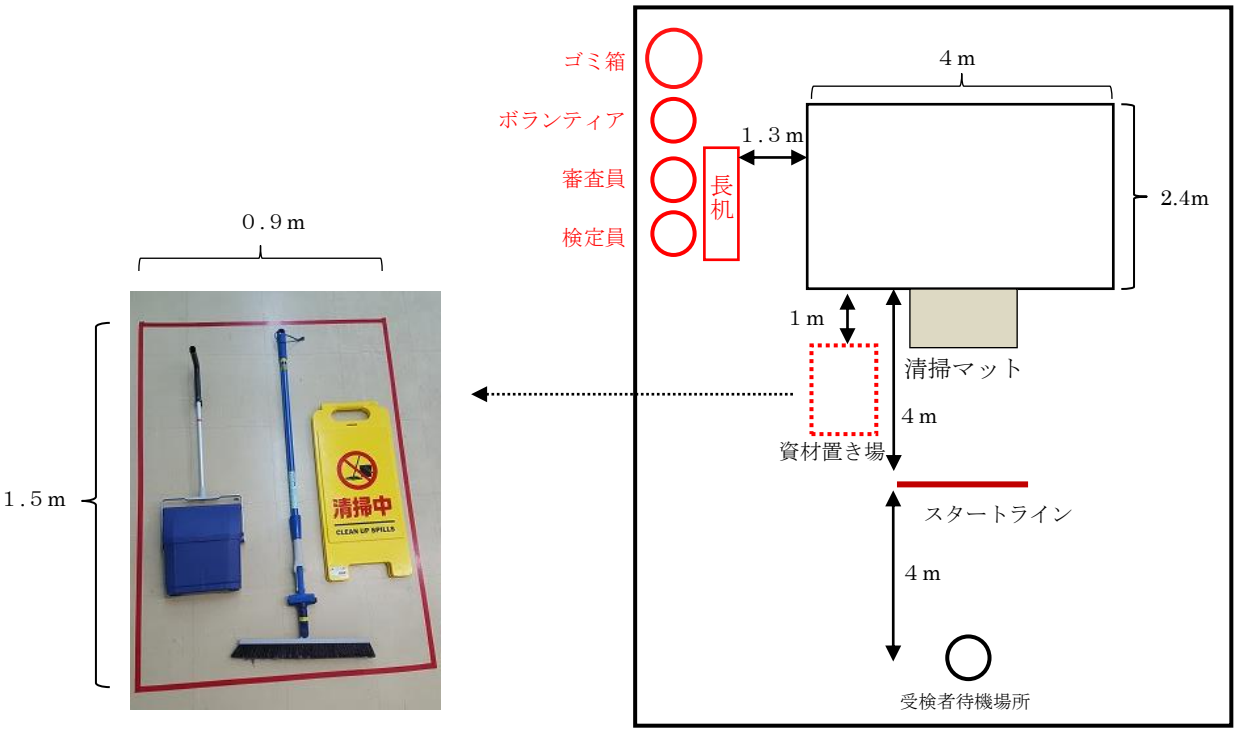
作業項目	イメージ	作業内容	評価内容（★）・指導上の留意点
身だしなみ		※受検者は、受検者待機場所の椅子に座っている状態から始める。 ・検定員の「□番〇〇学校△△さん」という呼名に対して「はい」と返事をして椅子から立ち、スタートラインに着いて静止する。 ・検定員の「では始めてください」という合図で開始する。 **<u>※計測開始</u>**	★適切な服装・態度（清掃に取りかかれた受検者のみ、採点の対象とする。） ・帽子、頭髪（長い髪は束ねる）が整っている。 ・上着のボタン、ファスナーが閉まっている。 ・Ｔシャツの裾がズボンに入っている。 ・ベルト通しのあるズボンの場合、ベルトをしている。 ・ズボンの裾を引きずっていない。 ・靴ひもは結び、かかとは踏まない。 ・袖は全て下ろしている。
１　審査員に開始を伝える		①「はい、□番〇〇学校、△△（氏名）です、始めます」と言って準備を始める。	★審査員に伝わるように開始を伝える ・発語がない場合、挙手・音声機器・タブレット端末等でも可。その際は必ず事前に合理的配慮の申請をする。
２　作業準備等		②作業表示板を清掃枠の外に立てる。	★作業表示板を所定の位置に置く ・作業表示板は、清掃枠の出入口に向かって左側の清掃枠の端に、表示が見えるように立てる。清掃枠の枠に沿って垂直に立てる。
３　入室		①ほうきを手に取り、出入口で「失礼します」と一礼し、入室の挨拶をする。	★挨拶して入室する ・出入口を通る。 ・柄の長さは必要に応じて調節してもよい。適切な長さは、柄の先端がおよそ鼻からあごの間の位置にすると使いやすい。（評価の対象とはしない。）

作業項目	イメージ	作業内容	評価内容（★）・指導上の留意点
４　掃き作業		②自在ぼうきは柄の先端を親指で押さえ、反対の手で順手に握る。	★柄の先端を親指で押さえる ★反対の手は順手で柄を握る ★ほうきの向きを確認する
		③自在ぼうきで出入口正面を掃く。自分の足が入る前に、横に２～３回掃き、歩くスペースを確保する。 ④自在ぼうきで掃けるスペースに立ち、幅木に沿って掃く。	★自分の足が入る前に横に２～３回掃き、歩くスペースを確保する ・利き手に関係なく、反時計回りで掃き進めていく場合は、左手が上で、右手が下になる。時計回りで掃き進めていく場合は右手が上で、左手が下になる。
		⑤自在ぼうきを振り回したり、壁際にぶつけたりしないように掃く。 ⑥自在ぼうきを押しつけるように掃く。（押さえ掃き）その際、掃き終わりは毛先を振り上げない。	★自在ぼうきを振り回したり、壁際にぶつけたりしないように掃く ・壁際（部屋の壁）を傷つけることがないよう、自在ぼうきを振り回したり、壁際にぶつけたりしないように掃く。 ★自在ぼうきを床に押しつけるようにして掃く ★掃き終わりで毛先を振り上げない ★掃いた後はトントンと自在ぼうきをたたきつけ、毛先についたほこりを落とす
		⑦掃いたあとは床にトントンと毛先をたたきつけてほこりを落とす。	★ほうきの向きを変えない
		⑧壁際は後方（かかとより後ろ）から前方へ掃く作業をする。	★後方から前方へ掃く
		⑨隅の掃き方は、自分のかかとの後方から始め、幅木から離れずに前方へまっすぐ出す。（左写真）	★自分のかかとのやや後方から始める ★幅木から離れずに前方へまっすぐに出す
		⑩隅を掃くときは、幅木に対してほうきのヘッドが斜めに先行している。（左写真）	★隅が近付いたら斜めにする ・幅木に対してヘッドを斜めにして掃く。 ★つま先の前までほうきを出す ★そこから真横に掃く
		⑪中央にごみを集める。	・ごみを集める時は、出入口側に背を向けて行う。

作業項目	イメージ	作業内容	評価内容（★）・指導上の留意点
５　ごみの処理		①文化ちりとりを資機材置き場に取りに行き、集めたごみを回収する。 ※ちりとりを取りに行く際の入退室時は、会釈のみでよい。	★正しい構えでほうきを持つ ・脇と腕で柄をはさんで持つようにする。 ・ごみを集める時は、出入口側に背を向けて行う。
		②文化ちりとりの中にほうきの先半分を入れ、ごみを回収する。	★文化ちりとりの中にほうきの先半分を入れる ★ごみの取り残しがない ★決められたコースで掃く ★ほうきの向きを変えない
６　点検		③片方の手で自在ぼうきと文化ちりとりを持ち、ごみの取り残しがないか四隅を指差し、点検する。	★指差し点検をする ・指差しと同時に「よし」と言葉に出す。声が出なくても指差し点検ができていればよい。
		④ごみの掃き残しを見付けたら、自在ぼうきと文化ちりとりで取る。	
７　退室		①出入口で一礼し、室内に向かって「失礼しました」と挨拶をして退室する。	★挨拶して退室する
８　片付け		②文化ちりとりと自在ぼうきを資機材置き場に戻す。 ③作業表示板を閉じ、資機材置き場に戻す。	★使った道具を資機材置き場に戻す
９　報告		④所定の場所（スタートライン）に立ち、姿勢を正す。 ⑤「終わりました」と言って終了を伝える。 **<u>※計測終了</u>**	★審査員に伝わるように終わりの報告をする ・発語がない場合、挙手・音声機器・タブレット端末等でも可。その際は必ず事前に合理的配慮の申請をする。

【掃き作業の手順】



※①～③は右からでも左からでも掃いてよい。（評価には影響しない）

【会場図】